

消化器内科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 内視鏡的経鼻膵胆道ドレナージ術の偶発症および長期成績の検討

[研究機関] 北海道大学病院消化器内科

[研究責任者] 河上 洋（北海道大学病院消化器内科・助教）

[研究の目的]

内視鏡的経鼻膵胆道ドレナージ術（胆汁の流れが悪い所の奥にチューブの先端を留置し、もう一方の端は鼻に通して流れを良くする治療）を行った患者さんにおいて、偶発症（施術時に起こった症候や事象）および治療の長期成績を明らかにするため。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

膵胆道疾患の患者さんで、平成 20 年 4 月 1 日から平成 25 年 1 月 31 日の間に北海道大学病院消化器内科に入院し、内視鏡的経鼻膵胆道ドレナージ術の治療を受けた方
ただし、対象期間を平成25年9月30日までに延長する可能性があります。

●利用するカルテ情報

年齢、性別、疾患名、血液検査、画像検査、治療内容、偶発症内容、治療後経過

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院消化器内科

担当医師 川久保 和道

電話 011-716-1161

FAX 011-706-7867